

キラリ☆  
かまだびと①

# 未来へ向かって 羽ばたく二十歳



鎌田地区  
令和7年1月1日現在  
総人口 19,942人  
(前年比 -71人)  
世帯数 9,624戸  
発行者 鎌田地区公民館  
公民館報編集委員会

令和6年度は松本市内で2,204人、鎌田地区では215人の皆さんが二十歳になり成人の日を迎えました。「キラリ☆かまだびと」では、二十歳になったお二人に思い出や将来の夢などをお聞きしました。

- Q 1. いま何をしていますか
- Q 2. 頑張っていること
- Q 3. 20年間で一番の思い出
- Q 4. 小学生～高校生で一番楽しかったこと
- Q 5. 尊敬する人
- Q 6. 将来の夢
- Q 7. 理想の大人像
- Q 8. 松本市内でお気に入りの場所
- Q 9. 最近関心があったニュース
- Q 10. 家族へ一言



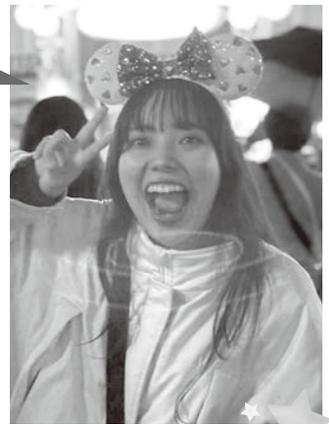
たけお  
藤本 武和さん  
(中条南町会)

## 自衛官として 国を守るように頑張りたい

- A 1. 陸上自衛隊松本駐屯地に勤務しています。
- A 2. 先輩方にいち早く追いつけるように、体力づくりを頑張っています。
- A 3. 父親と二人で名古屋に旅行に行ったこと。
- A 4. 高校3年で行った修学旅行
- A 5. 父親。大人って厳しい社会なんだと、今勉強しています。
- A 6. いろいろな資格をとって、即戦力になりたい。
- A 7. 何事も冷静に判断出来る大人になりたい。
- A 8. 富士の湯 (本庄) 水風呂がおすすめ。
- A 9. 能登半島地震
- A 10. 20年間ありがとう。これからもよろしくをお願いします。

## 「学生お笑い」で日本一になって、 プロの芸人を支える職業につきたい

- A 1. 大学のサークル活動でお笑いをやっています。
- A 2. お笑いライブにたくさん出ています。
- A 3. 中学でやっていた水泳の最後の大会で惜しくも負けてしまったけど、全力を出せて嬉しかったことです。
- A 4. 高校生のときの文化祭で、実行委員会として活動したりギター部でバンドの発表をしたことです。
- A 5. 競泳の池江璃花子選手
- A 6. 放送作家
- A 7. 学び続けられる人間でありたいです。
- A 8. 中央図書館
- A 9. 103万円の壁について
- A 10. 20年間今までありがとうございます。これからは一人前の大人としても、家族としてもよろしくお願いします!



ゆりあ  
濱 百合彩さん  
(高宮町会)

### 20年前はこんな出来事があった年でした

- 2004年 5月 小泉首相が北朝鮮を再訪。拉致被害者の5名が帰国を果たす。
- 8月 アテネオリンピック開幕。  
競泳男子の北島康介が個人種目で2冠を達成し、その時の「チョー気持ちいい」が流行語大賞。
- 10月 新潟県中越地震が発生。震度7を記録し、甚大な被害に。
- 11月 新紙幣が発行。20年ぶりにお札のデザインが新しくなった。
- 2005年 2・3月 愛知県に中部国際空港 (セントレア) が開港。  
2005年日本国際博覧会「愛・地球博」が開幕 (愛知万博)

#### ◆20年前 (2004年)

松本市人口……208,904人  
現在 (2024年) 234,111人  
鎌田地区人口……18,067人  
現在 (2024年) 19,942人

# 鎌田地区版バスマップ完成!

鎌田地区公民館とオレンジカフェ  
 かまだの共作で「鎌田地区バス路  
 線マップ」を作成しました。松本  
 市が作成しているマップでは、字  
 が小さく地図が見にくいことから、  
 鎌田地区内を走るバス路線のみを  
 ピックアップして、見やすくなる  
 ように作り直しました。

600部印刷し、鎌田地区公民  
 館と福祉ひろばの窓口で無料配布  
 しています。ぜひご覧ください。



また、鎌田地区公  
 民館HPにも掲載  
 しているのでご活  
 用ください。

HPは  
 こちらから



## 避難所運営は自分たちの手で!



災害は他人事じゃないぞ

ついて説明があり、大勢が参加し  
 ました。

11月28

日に、避  
 難所運営  
 委員会が、  
 鎌田地区  
 公民館で  
 開催され  
 ました。  
 市の危機  
 管理課の  
 職員によ  
 る、避難  
 所運営委  
 員会の必  
 要性や具  
 体的な取  
 り組みに  
 ついて説  
 明があり、  
 大勢が参  
 加しまし  
 ました。

能登半島地震の被災状況や避難  
 所生活の様子なども話していただ  
 き、有意義な時間となりました。  
 災害はいつ、どのような形でお  
 きるかわかりません。基本的な形  
 はあるにしても、実際は避難者と  
 責任者が力を合わせて、避難所を  
 開設することになります。  
 避難所では、日頃の隣近所のお  
 付き合い、顔をつきあわせてのお  
 付き合い、声をかけるお付き合い、  
 重要な力となるということでした。  
 訓練をしていなければ、いざと  
 うときには動けないというお話  
 もありました。  
 これを機に、各町会で行われる  
 防災訓練への積極的ご参加をお願  
 いいたします。来年度も他の避難  
 所で運営委員会を開きます。

## ステキなクリスマス会

街かどの話題 156

町会長と公民館長が扮した

12月17日、月見町  
 公民館で、ボランティア  
 ア部主催のクリスマス  
 会が行われました。  
 ボランティア部の  
 皆さんが会場の雰囲気  
 を盛り上げる中、  
 代表と町会長の挨拶  
 の後、4人組のバン  
 ド・MJBオールド  
 スターズによる歌と  
 演奏と共に、約40人  
 の参加者も一緒に、  
 クリスマスソングか  
 らフォークソングま  
 で10数曲を歌いまし  
 た。最後の「ありがとうの歌」  
 を聞きながら「こちらこそ  
 ありがとうだよ」とつばや  
 く方もいて、満足そうでした。  
 余韻に浸っている間に、  
 サンタクロースが登場し、  
 一人一人にプレゼントを手  
 渡すと皆大喜びでした。  
 最後は、紅茶やケーキを  
 いただきながらのお茶会で、  
 皆さん笑顔で話が弾む、楽  
 しい時間となりました。  
 普段あまり外出しない高  
 齢の方々が、同じ町会の仲  
 間としてつながりを深める  
 ステキなクリスマス会でした。



いくつになっても嬉しいよ♡



三つ編みみたいだね

## しめ縄製作にチャレンジ

公民館報編集委員の松本捷幸さんが講師  
 となり、12月19日鎌田小学校5年5組児童23  
 名が、課外授業として「輪締め・オヤス」の2種  
 類のしめ縄作りをしました。わらの扱い方等  
 教わり、3名グループで作りました。悪戦苦闘  
 の末、全員立派なしめ縄ができました。児童  
 の感想は「わらを左縄にねじる事や、輪の形  
 にするのがとても難しかったけど、しめ縄作  
 り楽しかった」と話していました。

## 雑感

この「公民館報」  
 を読まれる方には  
 釈迦に説法ではある  
 が、退職したら社会  
 貢献を行う理由を書  
 いてみたい▼ひとつ  
 目は、年金をもらっているから。  
 年金分は、社会のために働く  
 のは当然のことである▼二つ  
 目は、地域社会の中で自分の  
 役割をもち、人とコミュニケ  
 ーションをすることは、いき  
 がいと脳の健康維持に役に立  
 つから。多少の運動にもなる  
 ▼三つ目は、シニア世代が存  
 在する理由による。人間以外  
 のすべての生物は、生殖活動  
 を終えると死ぬようにプログ  
 ラムされている。だから、  
 チンパンジーにはシニア世代  
 はいない。人間だけが、子育  
 てをシニア世代に手伝っても  
 らうことで、効率的に数を増  
 やすことに成功した生物だと  
 いう。退職したら好きなこと  
 だけをしてのんびり生きるこ  
 という考えは、本来の老後の目  
 的ではない。少子化対策として、  
 シニア世代が、子育て世代を  
 サポートする体制づくりが求  
 められる。▼四つ目は、夫が一  
 日中家にいると、妻にストレ  
 スがたまるからである▼そん  
 なこんなで、町内会の役員を  
 引き受けている。(五十嵐一雄)